



学 校 だ よ り

9 月 号

都 筑

令 和 4 年 8 月 3 1 日
横 浜 市 立 都 筑 小 学 校
校 長 井 上 由 美 子

学校HP <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tsuzuki/>

「学ぼう つながろう やりとげる 都筑の子」

「ひと・もの・こと」と関わり

豊かな心を育む

校長 井上 由美子

静かだった学校に活気が戻ってきました。久しぶりに会った子どもたちとの「おはようございます。」の挨拶から‘元気・やる気’を感じることができ、うれしい気持ちになりました。

まだまだ暑い日が続くそうなので、登校してきた子どもたちが教室に入ったとき、少しでも心地よいように教室を冷やして迎え、室温は28度以下にするために最大限にエアコンを稼働させ時間を決めて換気を行っています。熱中症対策やコロナ感染症予防対策も引き続き行いながら、教育活動を進めていきます。

さて、夏休み中には自治会の盆踊りやおやじの会主催の夏イベントが行われました。コロナ禍での開催という制限はありましたが、子どもたちが多く参加し、楽しんでいる姿を見ることができました。地域の中で子どもたちが「ひと・もの・こと」と関わって育てられていることを感じ、健やかに成長していけるよう、学校、家庭、地域がより協力していければと強く思いました。

夏休み前の7月13日に、「中川西中学校ブロック子ども会議」が中川西中学校の図書館で行われました。1中4小の各学校の代表者が集まって、『誰にとっても居心地のよい学校づくり』をテーマに意見交換をしました。‘いじめのとらえは’については、人によって違うけれど、友達が嫌な思いをしたらいじめになるのではないかとという考えに、賛同が得られました。‘いじめのない学校にするには’について本校の代表児童は、ペア学年でにこにじ交流活動をすると思いやりの心が育つのでいじめが起きにくくなるのではないかと話しました。本校の特色であるにこにじ交流活動は、ここ数年できない状況でしたが、7月ににこにじの班を編成し、子どもたちの顔合わせができたところです。にこにじの異学年交流を後半の教育活動の中で計画的に行い、思いやりのある豊かな心や人間関係づくりを推進していきます。

また、夏休み中に経験したこと、調べたこと、できるようになったことなど、これまでに培ったいろいろな力を基にして、主体的に考え行動を起こし、楽しく学校生活をしていけるよう、教職員みんなで子どもたちを支援していきます。

今後とも、学校教育に対するご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。